

## 令和 5 年 10 月 理事会報告

## 広報-HP,生涯教育,食育推進,在宅医療-介護,栄養・JDA-DAT 委員会

日時	9 月 16 日 (土) 時間 13:00~16:00	場所	愛知県栄養士会事務所にて対面
出席者	徳永佐枝子、江口澄子、藍川智津、石川洋子、太田真美子、木原八千代、河本美津代、奥村圭子 (Zoom)、天野薫(事務局)		
協議事項 及び 決定事項	<p>1 愛知県第8次医療計画における栄養ケア・ステーションの位置付けについて、第1回愛知県在宅医療推進協議会 (R5.8.8) 会議資料抜粋を配布。訪問栄養食事指導の充実に栄養ケア・ステーションの活用も含めた体制整備を行うことが明記された旨、会議にてパンフレット、料金表を配布し理解を求めたことが報告された。(江口)</p> <p>2 栄養ケア・ステーションの登録状況は R5.9.12 現在 157 名。うち訪問栄養食事指導に 68 名が登録している。保健所地区ごとで地域密着型の活動を進めるために、運営委員の担当地区を決め、登録者同士の交流をすすめ、まとめていく必要がある。(江口) 登録者活用のしくみについて PPT を用いて説明。</p> <p>3 在宅医療・介護委員会の課題 (奥村)</p> <p>①登録者の実態が把握できていないので、アンケートを実施したい。アンケート内容について討議され、承認された。(10月末〆切。集計奥村)</p> <p>②体制を見えやすくするために、フローチャートをつくる (徳永担当)。登録者の連携をすすめ、組織強化を図る。</p> <p>③令和6年4月に改定される「診療報酬、介護保険、障害者」のトリプル改定の中で栄養ケア・ステーション活用について討議が進んでいる。</p> <p>日栄は、8月9日に「社会保障制度 (診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬) の改定に係る要望」を行った。機能強化型認定栄養ケア・ステーションを診療所の連携先とすることとしている。</p> <p>4 今後の研修について</p> <p>① [医療分] 第2回研修会 (R5.10.7) について 第1部の講演会の講演者(奥村先生)から、講演内容の説明。 第2部のロールプレイについて、症例提示の内容、役割分担について協議された。 ロールプレイは、後日担当で Zoom にて、練習をすることとした。</p> <p>② [介護分] 尾張地区で開催する研修会のスケジュール、担当者、役割分担について説明。 第3回研修会 (R5.12) について、現在、参加申込者が 50 名程度、展示業者は、6 業者の申し込みがあることが報告された。</p>		
理事会での 検討事項			
今後の 検討事項	愛知県栄養士会栄養ケア・ステーションの体制の整備等が必要であることの提案があり検討課題となった。		
委員会の 課題	在宅医療・介護委員会登録者の人材育成計画をたて、質の担保を図る。 地域密着型を根付かせるために地区組織化を進める。 認定栄養ケア・ステーションとの連携を推進する。		

# 令和5年度事業報告

事業担当部署：在宅医療・介護委員会 報告者 徳永佐枝子・江口澄子

事業区分	公益 3			
事業名称	在宅訪問栄養指導に対する管理栄養士の育成及びスキルアップ研修 第1回			
事業概要	目的	在宅訪問栄養指導については、開業医と病院との連携で対応しているケースが多いが、地域の幅広いニーズに開業医が対応できるようにするため、在宅訪問栄養指導ができる管理栄養士の配置が可能な「栄養ケア・ステーション」の活用が医療報酬改定により可能となっている。本会の「栄養ケア・ステーション」に在宅に必要な訪問栄養指導ができる管理栄養士の人材育成を図る研修会を行う。		
	内容	日時	①令和5年6月17日(土) ②令和5年10月7日(土)	
		場所	①オンライン ②東邦ガスプロ厨房オイス	
		対象及び参加予定数 内容のプログラム等	会員および非会員 (①75名 ②56名) 在宅訪問栄養指導の技術の習得のための講義と実践演習	
結果と成果	参加者	①当日参加：午前 55名、午後 54名 (運営委員含む) ①オンデマンド配信：午前 21名、午後 22名		
	結果概要等	オンライン及びオンデマンド配信したことで参加者を伸ばすことができた。ケアマネ、訪問栄養士から在宅訪問栄養指導について具体的に理解を深めることができ、アンケートの満足度は高かった。在宅訪問栄養指導の実践方法として、契約方法、報告書の記載方法についての研修希望があり、2回目の目的と一致した。医師からの管理栄養士への期待度に励まされた。		
当初予算	R5年度予算	収入金額	支出金額	残額
当年度実績	第1回目研修等 実績	96,940	114,839	-17,899
	第2回目研修等 実績			
	計			
予算	収入	科目	金額	積算基礎
		事業収入	60,000	①研修会会員参加費(愛知県会員) 1,000円×60名
			20,000	①研修会会員参加費(他県会員) 2,000円×10名
			15,000	①研修会会員参加費(非会員) 3,000円×5名
			50,000	②研修会会員参加費(愛知県会員) 1,000円×50名
			6,000	②研修会会員参加費(他県会員) 2,000円×3名
		9,000	②研修会会員参加費(非会員) 3,000円×3名	
	計	160,000		
	支出	諸謝金	30,000	1回目研修会：ケアマネジャー (戸田友美:包括支援センター)
		"	30,000	1回目研修会：管理栄養士 (樹山敏子:京都栄養ケアステーション)
		"	45,000	1回目研修会：医師 (椎野憲二:名古屋記念病院)
		"	15,000	2回目研修会：管理栄養士 (奥村圭子:長野県立大学)
		旅費交通費	2,000	1回目講師旅費 (1名分)
		"	4,000	1回目運営委員2名×@2,000円
"		10,000	運営委員5名×@2,000円	
事業運営費		3,500	昼食：(1回目運営委員2名+2回目運営委員5名)×@500円	
"	20,000	資料代及び研修会での消耗品等		
計	159,500			
決算	収入	事業収入	71,440	①研修会会員参加費(愛知県会員)1,000円×0.94×76名
		"	9,400	①研修会会員参加費(他県会員) 2,000円×0.94×5名
		"	14,100	①研修会会員参加費(非会員) 3,000円×0.94×5名
		"	2,000	①研修会会員参加費(愛知県会員:現金)1,000円×2名
	計	96,940		
	支出	諸謝金	30,000	1回目研修会：ケアマネジャー (戸田友美:包括支援センター)
		"	30,000	1回目研修会：管理栄養士 (樹山敏子:京都栄養ケアステーション)
		"	45,000	1回目研修会：医師 (椎野憲二:名古屋記念病院)
		旅費交通費	2,360	講師2名分
		"	4,800	運営委員3名分
事業運営費		1,719	昼食代(運営委員3名+事務局員1名)分	
通信運搬費	660	講師料振込手数料		
"	300	Payvent振込手数料		
計	114,839			

## 令和5年度事業報告

事業担当部署：在宅医療・介護委員会 報告者 徳永佐枝子・江口澄子

事業区分	公益 3		
事業名称	在宅訪問栄養指導に対する管理栄養士の育成及びスキルアップ研修 第2回		
事業概要	目的	在宅訪問栄養指導については、開業医と病院との連携で対応しているケースが多いが、地域の幅広いニーズに開業医が対応できるようにするため、在宅訪問栄養指導ができる管理栄養士の配置が可能な「栄養ケア・ステーション」の活用が医療報酬改定により可能となっている。本会の「栄養ケア・ステーション」に在宅に必要な訪問栄養指導ができる管理栄養士の人材育成を図る研修会を行う。	
	内容	日 時	①令和5年6月17日(土) ②令和5年10月7日(土)
		場 所	①オンライン ②東邦ガスプロ厨房オイス
		対象及び参加予定数	会員および非会員 (①75名 ②56名)
内容のプログラム等	在宅訪問栄養指導の技術の習得のための講義と実践演習		
結果と成果	参加者	②29名(運営委員含む)	
	結果概要等	訪問栄養食事指導実践は、理論だけで行うことは出ない。実践者である在宅医療・介護運営委員会運営委員を講師に、訪問指導の場を寸劇で表した。奥村講師により、制度など基本を学び、スキルとして必要な内容が明らかになった後のグループワークでは、仲間づくり、問題解決に繋がり、訪問栄養食事指導に前向きな姿勢が見られた。	

		収入金額	支出金額	残額
当初予算	R5年度予算	160,000	159,500	500
当年度実績	第1回目研修等 実績	96,940	114,839	-17,899
	第2回目研修等 実績	27,380	49,654	-22,274
	計			-40,173

		科目	金額	積算基礎	
予算	収入	事業収入	60,000	①研修会会員参加費(愛知県会員)	1,000円×60名
			20,000	①研修会会員参加費(他県会員)	2,000円×10名
			15,000	①研修会会員参加費(非会員)	3,000円×5名
			50,000	②研修会会員参加費(愛知県会員)	1,000円×50名
			6,000	②研修会会員参加費(他県会員)	2,000円×3名
			9,000	②研修会会員参加費(非会員)	3,000円×3名
		計	160,000		
	支出	諸謝金	30,000	1回目研修会:ケアマネジャー(戸田友美:包括支援センター)	
		〃	30,000	1回目研修会:管理栄養士(樹山敏子:京都栄養ケアステーション)	
		〃	45,000	1回目研修会:医師(椎野憲二:名古屋記念病院)	
		〃	15,000	2回目研修会:管理栄養士(奥村圭子:長野県立大学)	
		旅費交通費	2,000	1回目講師旅費(1名分)	
〃		4,000	1回目運営委員2名×@2,000円		
〃		10,000	運営委員5名×@2,000円		
事業運営費	3,500	昼食:(1回目運営委員2名+2回目運営委員5名)×@500円			
〃	20,000	資料代及び研修会での消耗品等			
	計	159,500			
決算	収入	事業収入	22,560	②研修会会員参加費(愛知県会員)1,000円×0.94×24名	
		〃	2,820	②研修会会員参加費(非会員) 3,000円×0.94×1名	
		〃	2,000	②研修会会員参加費(愛知県会員:現金)1,000円×2名	
		計	27,380		
	支出	諸謝金	30,000	講師1名分	
		旅費交通費	14,880	運営委員8名	
		事業運営費	4,609	昼食代(運営委員7名+事務局員1名+講師1名)分	
通信運搬費		165	Payvent振込手数料		
	計	49,654			

# 令和5年度事業(事業報告)

事業担当部署：在宅医療・介護運営委員会 報告者 徳永佐枝子・江口澄子

事業区分	公益 3				
事業名称	在宅医療・介護人材育成研修会 第1回三河編				
事業概要	目的	管理栄養士の専門知識を地域の介護予防に役立てるためには、地域の栄養的課題を把握することが必要である。地域における介護予防の現状の把握と様々な状況に応じた適切な栄養指導ができる管理栄養士の育成をする。			
	内容	日時	尾張地区：①令和5年9月30日(土)②10月21日(土) 三河地区：①令和5年8月6日(日)②11月18日(土) 合同：令和5年12月16日(土)		
		場所	尾張地区：①②東邦ガスプロ厨房オイシス 三河地区：①小坂井生涯学習センター②岡崎東病院会議室 合同：通信ビル		
		対象及び参加予定数 内容のプログラム等	栄養ケア・ステーション登録者、5団体リハ職など ・地域における高齢者が抱える栄養課題の問題解決に向けての事例検討 ・介護予防に関する最新の専門知識(医師・歯科医師による)について学ぶ		
	結果と成果	参加者 結果概要等	27名 今回の研修では管理栄養士の専門知識を地域の介護予防に役立てるというテーマで研修を行った。前半は介護予防の施策について図や表を用いてわかりやすく説明頂き後半では豊川市の介護予防の具体的な取り組みを写真を使い紹介頂いた。 情報交換会では地域ケア会議含め栄養士の地域支援について意見交換を行った		
			収入金額	支出金額	残額
	当初予算	R5年度予算	346,000	378,500	-32,500
	当年度実績	第1回目(尾張)研修等 実績			0
第1回目(三河)研修等 実績		0	20,539	-20,539	
第2回目(尾張)研修等 実績				0	
第2回目(三河)研修等 実績				0	
第3回目合同研修等 実績				0	
	計				
予算	収入	科目	金額	積算基礎	
		事業収入	266,000	愛知県確保基金(介護分)	
		展示協賛金	80,000	展示業者4社(合同研修会時)	
	計		346,000		
	支出	諸謝金	60,000	1回目研修会:医師2名	
		〃	30,000	2回目研修会:リハ専門職2名	
		〃	30,000	3回目研修会:理学療法士(都築 晃:藤田医科大学)	
		〃	30,000	3回目研修会:管理栄養士(清水昭雄:長野県立大学)	
		〃	45,000	3回目研修会:歯科医師(渡邊哲:愛知学院大学)	
		旅費交通費	25,000	講師交通費7名分	
		〃	54,000	運営委員9名×@2,000円×3回	
		事業運営費	20,000	備品、消耗品等	
		〃	70,000	合同研修会会場費	
〃		4,500	昼食:3回目運営委員9名×@500円		
通信運搬費	10,000	車両貸出等			
計		378,500			
決算	収入				
	計		0		
	支出	諸謝金	15,000		
		旅費交通費	1,550	講師	
		〃	2,580	運営委員	
		事業運営費	1,200	会場費	
		通信運搬費	209	講師料振込手数料	
計		20,539			

## 令和5年度事業(事業報告)

事業担当部署：在宅医療・介護運営委員会 報告者 徳永佐枝子・江口澄子

事業区分	公益 3					
事業名称	在宅医療・介護人材育成研修会 第1回尾張編					
事業概要	目的	管理栄養士の専門知識を地域の介護予防に役立てるためには、地域の栄養的課題を把握することが必要である。地域における介護予防の現状の把握と様々な状況に応じた適切な栄養指導ができる管理栄養士の育成をする。				
	内容	日 時	尾張地区：①令和5年9月30日(土)②10月21日(土) 三河地区：①令和5年8月6日(日)②11月18日(土) 合同：令和5年12月16日(土)			
		場 所	尾張地区：①②東邦ガスプロ厨房オイシス 三河地区：①小坂井生涯学習センター②岡崎東病院会議室 合同：通信ビル			
		対象及び参加予定数 内容のプログラム等	栄養ケア・ステーション登録者、5団体リハ職など			
		・地域における高齢者が抱える栄養課題の問題解決に向けての事例検討 ・介護予防に関する最新の専門知識(医師・歯科医師による)について学ぶ				
	結果と成果	参 加 者	29名：愛知県栄養士会員27名(運営委員含む)、 非会員：2名			
	結果概要等		今回の研修会は、第一部は脳梗塞発症後に糖尿病も併発した症例に実際に管理栄養士がどのように介入したかの事例報告を行った。第二部は、愛知県医師会副会長より愛知県内のICTの現状、医療ケア児、慢性腎臓病患者の実態について講義を受けた。第三部は、グループディスカッションで日ごろの思い等の自由討論を行った。			
		収入金額	支出金額	残額		
当初予算	R5年度予算		346,000	378,500	-32,500	
当年度実績	第1回目(尾張)研修等 実績		0	37,820	-37,820	
	第1回目(三河)研修等 実績		0	20,539	-20,539	
	第2回目(尾張)研修等 実績				0	
	第2回目(三河)研修等 実績				0	
	第3回目合同研修等 実績				0	
		計	0	58,359	-58,359	
予算	収入	科目	金額	積算基礎		
		事業収入		266,000	愛知県確保基金(介護分)	
		展示協賛金		80,000	展示業者4社(合同研修会時)	
	計		346,000			
	支出	諸謝金		60,000	1回目研修会:医師2名	
		〃		30,000	2回目研修会:リハ専門職2名	
		〃		30,000	3回目研修会:理学療法士(都築 晃:藤田医科大学)	
		〃		30,000	3回目研修会:管理栄養士(清水昭雄:長野県立大学)	
		〃		45,000	3回目研修会:歯科医師(渡邊哲:愛知学院大学)	
		旅費交通費		25,000	講師交通費7名分	
		〃		54,000	運営委員9名×@2,000円×3回	
		事業運営費		20,000	備品、消耗品等	
		〃		70,000	合同研修会会場費	
		〃		4,500	昼食:3回目運営委員9名×@500円	
通信運搬費		10,000	車両貸出等			
計		378,500				
決算	収入					
	計	0				
	支出	諸謝金		30,000		
		旅費交通費		1,460	講師1名分	
		〃		6,360	運営委員5名分	
計		37,820				

## 令和5年度事業(事業報告)

事業担当部署：在宅医療・介護運営委員会 報告者 徳永佐枝子・江口澄子

事業区分	公益 3			
事業名称	在宅医療・介護人材育成研修会 第2回尾張編			
事業概要	目的	管理栄養士の専門知識を地域の介護予防に役立てるためには、地域の栄養的課題を把握することが必要である。地域における介護予防の現状の把握と様々な状況に応じた適切な栄養指導ができる管理栄養士の育成をする。		
	内容	日 時	尾張地区：①令和5年9月30日(土)②10月21日(土) 三河地区：①令和5年8月6日(日)②11月18日(土) 合同：令和5年12月16日(土)	
		場 所	尾張地区：①②東邦ガスプロ厨房オイシス 三河地区：①小坂井生涯学習センター②岡崎東病院会議室 合同：通信ビル	
		対象及び参加予定数 内容のプログラム等	栄養ケア・ステーション登録者、5団体リハ職など	
	結果と成果	・地域における高齢者が抱える栄養課題の問題解決に向けての事例検討 ・介護予防に関する最新の専門知識(医師・歯科医師による)について学ぶ		
		参 加 者	27名：愛知県栄養士会員25名(運営委員含む)、 非会員：2名	
		結果概要等	実際の栄養支援の介入事例をもとに効果のある介入方法についてグループで討議した。また、理学療法士の立場からの介護予防に関する視点や考え方を拝聴して連携の大切さと考え方の違いを学んだ。今後、栄養支援で訪問する場合に直面する必要書類の記載方法について学んだ。	

		収入金額	支出金額	残額
当初予算	R5年度予算	346,000	378,500	-32,500
当年度実績	第1回目(尾張)研修等 実績	0	37,820	-37,820
	第1回目(三河)研修等 実績	0	20,539	-20,539
	第2回目(尾張)研修等 実績	0	22,760	-22,760
	第2回目(三河)研修等 実績			0
	第3回目合同研修等 実績			0
	計	0	81,119	-81,119

	科目	金額	積算基礎
			収入
計		346,000	
予算	諸謝金	60,000	1回目研修会:医師2名
	〃	30,000	2回目研修会:リハ専門職2名
	〃	30,000	3回目研修会:理学療法士(都築 晃:藤田医科大学)
	〃	30,000	3回目研修会:管理栄養士(清水昭雄:長野県立大学)
	〃	45,000	3回目研修会:歯科医師(渡邊哲:愛知学院大学)
	旅費交通費	25,000	講師交通費7名分
	〃	54,000	運営委員9名×@2,000円×3回
	事業運営費	20,000	備品、消耗品等
	〃	70,000	合同研修会会場費
	〃	4,500	昼食:3回目運営委員9名×@500円
通信運搬費	10,000	車両貸出等	
計		378,500	

決算	収入			
	計		0	
	支出	諸謝金	15,000	
		旅費交通費	1,400	講師1名分
		〃	6,360	運営委員5名分
計		22,760		